

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

- 1 . 講 師 徳島大学名誉教授、徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部口腔保健学講座特任教授
中野 雅徳
- 2 . 演 題 「咬合学と歯科臨床」のめざすところ
- 3 . 日 時 平成23年10月27日(木)
17時00分 ~ 18時30分
- 4 . 場 所 歯科棟南4階 歯学部特別講堂
- 5 . 内 容

このたび、東京医科歯科大学と徳島大学でご指導いただき、共に臨床に軸足を置きながら、顎運動・咬合研究を行ってきた坂東永一先生と共同編集にあたった「咬合学と歯科臨床 よく噛めて噛み心地のよい咬合をめざして」が医歯薬出版から発刊となりました。本の主題は、「石原咬合論から咬合・顎運動の可視化と標準化をめざした新しい咬合論」というところにありました。「咀嚼・咬合が創る健康長寿」という日本補綴歯科学会のキャッチフレーズがありますが、咀嚼はともかく咬合が健康にどのように関わるかを科学的に明らかにするためには、咬合を客観的に表現し・捉え・評価することが不可欠です。若い人たちの咬合に関する関心がさらに高まることを期待して、この本のエッセンスを紹介させていただきたいと思います。

連絡先 摂食機能保存学分野 三浦 宏之(岡田 大蔵)(内線 5521)